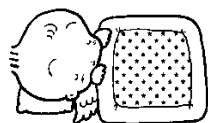


子育て支援情報紙

えんぜる

第265号



令和2年 6月 1日

足寄町教育委員会

TEL 0156-25-3188

足寄町教育委員会ホームページ [【www.town.ashoro.hokkaido.jp/ki/】](http://www.town.ashoro.hokkaido.jp/ki/)

6月

子育て支援カレンダー

紙面

・二面：保護者の目線で情報「螺湾びざ狩り&即売会」
 ・三面：子育ての悩みに答えましょう・休憩室・英語で子育て
 ・四角：お勧めの本『5億人のひまわり』『まいにちたのしい』
 ・編集後記

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 おはなし「たんぽぽ」 11:00~11:30 対象：3歳未満	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14 化石教室 「螺湾の化石など」 足寄動物化石博物館	15	16 乳幼児相談 (フリー) 13:00~14:30	17 ひよこクラブ 10:00 中島公園	18 「すくすく」 中止 ※9月頃目途に実施	19	20
21	22	23 「リサイクルの日」 10:00~11:30 町民センター	24	25	26	27 絵本の会はらっぱ 11:00~11:30 対象：小学生低以下
28	29	30	つどいの広場 ⇒ 子どもセンターで、毎週：月・火・木・金の9:30~11:50 事前予約不要、詳細は：TEL25-4415まで ひよこクラブ ⇒ 詳細はつどいの広場と町民センターに掲示してあるポスターをご覧下さい。 問い合わせは：TEL25-4415まで 動物化石博物館 ⇒ 詳細は TEL25-9100まで			

☆「リサイクルの日」のスタッフ及び子育て支援・学習と交流の会「すくすく」からのお知らせ☆

- ◇「リサイクルの日」は大変好評で毎月多数の方々においていただいております。また、多くの寄贈品もあり、スタッフ一同、心より感謝しております。誠にありがとうございます。
 さて、昨今のコロナウイルス感染症に伴い、各行事の中止や延期が避けられない状況になっております。今後も速やかに状況を判断して実施していこうと考えておりますが、沈静化するまでは、ご不便をおかけすることが多くなると思います。その都度、情報紙『えんぜる』等でお知らせしていきますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。
- ◇子育て支援・学習と交流の会「すくすく」についても、上記同様実施しておりません。しかし、9月を目途に今年度の「すくすく」を年5回とし、実施して行きたいと考えております。今年度の参加者募集については、5月1日締め切りになっておりましたが、8月1日頃まで申し込み期間を延期します。
 なお、募集は随時行っておりますので、ご気軽にお申し込み下さい。ご協力の程、宜しく申し上げます。

今が旬!

ラワンぶき狩り & 即売会

足寄町の特産品と言えば「ラワンぶき」。アイヌの伝説によると、ぶきの下には幸福を呼ぶ神様「コロポックル」が住むと言われ、北海道遺産にも認定されています。皆さんもコロポックルを探しに出かけませんか？

①JA あしよろ主催 『ラワンぶき狩り』

日時:6月28日(日)8:30~12:00 予定

場所:鳥羽農場 鷲府 56 番地

持ち物:鎌または包丁(レンタルもありますが数に限りあり)、濡れても良い服装(かっぱ、長靴、ゴム手袋など)

予約無しで直接現地にお越しください。のぼりが目印です。現地で袋を購入し、自分で刈り取ったぶきを詰めて持ち帰りいただきます。地方発送の承りや加工品の販売もあります。

(JA あしよろ農産部農産課 ☎25-5178)

鳥羽農場さんでは例年足寄小の2年生を招いて青空教室を行っています。刈り取りはしませんが、ぶきのお勉強やスケッチの後に試食もあるそうですよ。町民ならどなたでも参加できるので日程等お問合せください。

(鳥羽農場 ☎25-5275)

②足寄ロータリークラブ主催

『ラワンぶきチャリティー即売会』

日時:例年は6月第3週の日曜日

場所:道の駅あしよろ銀河ホール 21

大中各サイズ袋に入ったものをご購入いただけます。

※取材時は開催決定されていなかったため、詳細はチラシまたは観光協会にてご確認ください。

(あしよろ観光協会 ☎25-6131)



③阿部喜一さん

日時:6月中旬~

場所:上螺湾

予約をすれば収穫させてくれます。地方発送も承ります。

(☎090-2875-8210)

④らわん落の里 鑑賞圃場

見頃:6月中旬~7月

場所:らわん落の里 螺湾本町

※数年前の台風水害により上螺湾の圃場は再整備中により、現在は国道沿いにてご覧ください。

👉ドライブのお供に道の駅のらわんぶきソフトもオススメです👉

※いずれのイベントもコロナウィルスや自然災害等の影響で変更になる可能性があります。お出かけの際にはご確認ください。

☆子育ての悩みに答えましょ♡

Q: 弟が寝付いた途端にお兄ちゃんがベッドの横へ来て手をギューっとならしたり、「ダダダダー」と大声を出しながら足踏みしたりして、わざと起こします。手指やおもちゃなど、よく口に入れるようになりまし。ヤキモチ、赤ちゃん返りの一種だとは分かっていますが、時々本気でイラッとしてしまいます。
(二歳一ヶ月 男児)

A: 過去の類似資料から

一人目のお子さんができると、上のお子さんにはどうしてもこれまでとおりの関わりはできなくなります。そして、お兄ちゃんとしての自覚を育てる必要もあります。そこで、次のことが大切になります。①お子さんの今の気持ちを察してあげること。②短い時間でできる、濃密な関わり(スキンシップや下の子が寝ている間にたくさん遊んであげる)などをしてあげることです。このことが、お母さんのたくさん愛情が上のお子さんに多くの安心感を与え、ゆったりとした心が育っていきつ思います。

A: 子育て先輩から

下のお子さんが寝たら遊んであげては？今は大変な時期ですが、下のお子さんの手が空いた時こそ、たくさん上のお子さんと遊んであげると良いと思います。優しい心を育てる時だと思えます。私はそのようにしていました。

休憩室

料理下手な私にも作れた!!! 『子どもが大好き、かぼちゃの春巻き』

【材料】

カボチャ・・・ 1/4 個
ひき肉・・・ 200g
玉ねぎ・・・ 小1個
春巻きの皮(なま)・10枚
小麦粉・・・ 少々
塩コショウ・・・ お好みで

【作り方】

- ① ひき肉とみじん切りにした玉ねぎを炒め合わせる。
- ② 蒸したカボチャを潰して①を混ぜる。塩コショウで味見～
- ③ 春巻きの皮は、縦横で4等分に切る。
- ④ 皮に具をのせて、好きなように包む。ただ三角に、はさむだけだと簡単! 水溶き小麦粉をのり代わりにつけて、具が外に出ないようにピッタリと包んで!
- ⑤ フライパンで多めの油で揚げ焼きして完成!
直ぐに火が通るので春巻きのパリパリ具合をみて揚げて下さいね。

*残った具は冷凍しておく、次またすぐ食べれますよ!

*春巻き初挑戦だった私、実は試作は大失敗(笑)水溶き小麦粉を使わなかったので揚げてる最中に皮が開いてきて中の具が油まみれに!!!「油っこい」と子どもから大不評(泣)必ずピタッと包んで下さいね!!!

英語で子育て

今日は、子どもの遊びに関する英語です。

「○○して遊ぼう!」と、言うときは、
レッツプレイ
⇒ "Let's play ○○!" と、なります。

※たとえば、「鬼ごっこしよう!」は、
"Let's play tag!" と、なります。



タグ
鬼ごっこ [tag]



ハイド アンド シーク
かくれんぼ [hide and seek]



ロック ペーパー シザーズ
じゃんけん [rock-paper-scissors]

6月は、子どもたちが自由に遊べるようになってきているといいなと思います。

私が見つけたお勧めの『本』

『75億人のひみつをさがせ!』

作:クリスティン・ローシフト

訳:ひだにれいこ

人間ひとりひとりのかけがえのなさが、浮かび上がる壮大なスケールのユニークな探し絵本です。数える、探す、ひみつを知る、クイズに答える、哲学する。何通りも何度でも楽しめます。人間の多様性と、ひとりひとりの存在のかけがえのなさに、遊びながら気づかされます。

子どもと一緒に話をしながら、とても楽しく読みました。毎日読んでみると、私自身、夢で本の続きで人探しをしていました(笑)。夢の中まで出てくるほど、夢中になれます。一家団らんどうぞ!



『まいにちたのしい』

文:KAKATO 絵:オオクボリュウ 出版社:ブロンズ新社

起きたら、パジャマを脱いで、服を着て……。

朝食をしっかりと食べて、今日はどこに出かけよう。

起きてから、寝るまで全力で楽しむ主人公がいます。

考える前に、とりあえず声に出して読んでみてください!

だんだん、自然に体がゆれて、リズムを刻んで口ずさむ感じの絵本です。

絵本ではめずらしい、「ラップ絵本」なんです。

声に出して気持ちのいい言葉とリズムと、そして動き出すような絵でワクワクします。

ラップについては、私は、詳しくわかりませんが、みんなで楽しく読める本です。

わたしの小学校の娘、息子と一緒に口ずさみながら楽しく過ごしたいと思いました。



編集後記

足寄町の特産物であるラワンぶき。真っすぐに高く伸び、太陽に向かってひらいた大きな葉。一メートルにもなる大きさにもインパクトはありますが、見た目もかわいいうラワンぶき。

収穫、下処理、調理を経て、ようやく食べる事ができるラワンぶきが私は大好きです。煮物、味噌汁、そのまま生で、漬物、きんぴら、炊き込みご飯。最高です。我が家の子ども達にはあまり魅力的でないラワンぶき。食卓に出しても手を付けず(涙…)。食べずとも山(収穫)から食卓に上がるまでの工程を体験させたいと思います。

美味しいラワンぶきを求めて河原まで歩き、収穫時に感じる切った瞬間のみずみずしさ。切り口がきれいな真っ青だった時の嬉しさ。数本のラワンぶきを抱えた時に付く細かい毛を眺めつつ感じるずっしりとした重み。茹でた時の独特の香り。皮をむいた時に現れる何とも言えない透明感。体験しないと感ずることは出来ません。

子ども達には、食べた記憶は無くても、ラワンぶきとのいい思い出を記憶に残してほしいなあと思います。

(編集委員 T・N)